

# 「未来へつなぐ幼児教育の創造」を目指す

**全国国公立幼稚園・こども園  
教育研究協議会福岡大会**



4年ぶりに対面で開催された研究  
協議会の研究発表の様子

福岡大会を開催した。対面での開催は4年ぶり。研究主題は「未来へつなぐ幼児教育の創造」「子どもの笑顔が好いこと」「ピンチをチャンスに変える園経営・保育実践」。研究発表、五つの分科会、情報交流会などを実施し、子どもの笑顔があるくらい遊びに没頭する姿を目指した「未来へつなぐ幼児教育の創造」について学び合った。

岐阜市立泉西小学校附属幼稚園

## 教育内容

宮城・気仙沼市立5園の共同研究

# 人との関わり楽しむ子育む 地域素材活用、情報を共有

## 教育課題

佐賀・江北町幼児教育センター江北幼稚園

# 幼保混合のクラス編制 主体的遊び引き出す環境追究

提携を実現する環境づくりについて話し合った。

教育課題について発表し  
た佐賀県江北町幼児教育セ

ンター江北幼稚園は、平成  
11年に保育園が新築移転さ  
れたことをきっかけに、同

14年から幼稚園、保育園の  
子どもたちを混在したクラ

ス編制を実施。幼児教育セ

ンターとして、幼稚園、保  
育園の目標を「きらき  
らにしつ子、みくすにし  
かし、「海と生きる」をキ

通題を「人との関わりを

楽しむ児童をめざして」と  
設定し、子どもの姿に必要

な援助や環境構成を共有し  
園経営について発表した。

岐阜市立泉西小学校附  
属幼稚園では、主体性と  
創造的思考力を育む園経営

を大切にした実践を進めて  
おり、園評価を活用した子

ども自線の園目標を設定す  
ること、その目標が子ども  
にどのような影響を与えた  
のかの検証を進めている。

「子ども自線の園目標の  
設定」では、園目標を子ど  
もに分かる、子ども自線の  
目標にしていった。そのため  
の材料としたのが園評価を  
者と地域評議員の園評価を

で、特に令和2年度の保護  
者と地域評議員の園評価を  
基に園として大切にしたい  
内容について分析・整理し  
た。

そこから「進んで遊ぶ  
友達と仲良くする姿をさら  
に伸ばしたい」「さまざま  
な環境との関わりを大切に  
したい」「自分の思いを相  
手に伝える活動を大切にし  
たい」という願いから、子  
ども自線の目標を「きらき  
らにしつ子、みくすにし  
かし、「海と生きる」をキ

ヤツチフレーズに、地域を  
見つめ、地域とのつながり  
を大切にする探究的な「気  
仙沼らしい学び」の実践を  
統けている宮城県気仙沼

市。教育内容について発表  
した市立幼稚園5園は、共  
に「みくす」という言葉が  
え合う姿やさまざまな環境  
で広がっていました。

ヤツチフレーズに、地域を  
見つめ、地域とのつながり  
を大切にする探究的な「気  
仙沼らしい学び」の実践を  
統けている宮城県気仙沼

市。教育内容について発表  
した市立幼稚園5園は、共  
に「みくす」という言葉が  
え合う姿やさまざまな環境  
で広がっていました。

ヤツチフレーズに、地域を  
見つめ、地域とのつながり  
を大切にする探究的な「気  
仙沼らしい学び」の実践を  
統けている宮城県気仙沼

市。教育内容について発表  
した市立幼稚園5園は、共  
に「みくす」という言葉が  
え合う姿やさまざまな環境  
で広がっていました。

ヤツチフレーズに、地域を  
見つめ、地域とのつながり  
を大切にする探究的な「気  
仙沼らしい学び」の実践を  
統けている宮城県気仙沼

市。教育内容について発表  
した市立幼稚園5園は、共  
に「みくす」という言葉が  
え合う姿やさまざまな環境  
で広がっていました。

ヤツチフレーズに、地域を  
見つめ、地域とのつながり  
を大切にする探究的な「気  
仙沼らしい学び」の実践を  
統けている宮城県気仙沼

市。教育内容について発表  
した市立幼稚園5園は、共  
に「みくす」という言葉が  
え合う姿やさまざまな環境  
で広がっていました。

**研究発表から**

テーマで実施。園経営は岐  
阜県立泉西小学校附  
属幼稚園、教育内容は宮城  
県気仙沼市立の幼稚園、教  
育内容③教育課題の3

発表した。

## 園経営

# 子ども自線の園目標 園評価を生かして設定、検証

通題を「人との関わりを  
楽しむ児童をめざして」と  
設定し、子どもの姿に必要

な援助や環境構成を共有し  
ながら研究に取り組んでい  
た。

実践事例は「5園の5歳  
児が海に集い、心ゆくま  
まに伝え、「きらきら」と  
人となり合う体験活動  
を通し、人との関わりを樂  
しむ子どもを育てるための  
環境構成と援助の在り方に  
ついて、5園の連携を土台  
とした実践を通して取り組  
んだ。「地域素材の活用」  
と「心の動きに寄り添う教  
師の援助」という二つの視  
点に基づき、「5園の保育者  
が子どもの実態やエピソード  
を取り入れながら遊びを広  
げる姿と考えた。そして、  
子どもたちや保護者に丁寧  
に伝え、「きらきら」と「みくす」という言葉が  
え合う姿やさまざまな環境  
で広がっていました。

実践事例は「5園の5歳  
児が海に集い、心ゆくま  
まに伝え、「きらきら」と  
人となり合う体験活動  
を通し、人との関わりを樂  
しむ子どもを育てるための  
環境構成と援助の在り方に  
ついて、5園の連携を土台  
とした実践を通して取り組  
んだ。「地域素材の活用」  
と「心の動きに寄り添う教  
師の援助」という二つの視  
点に基づき、「5園の保育者  
が子どもの実態やエピソード  
を取り入れながら遊びを広  
げる姿と考えた。そして、  
子どもたちや保護者に丁寧  
に伝え、「きらきら」と「みくす」という言葉が  
え合う姿やさまざまな環境  
で広がっていました。

実践事例は「5園の5歳  
児が海に集い、心ゆくま  
まに伝え、「きらきら」と  
人となり合う体験活動  
を通し、人との関わりを樂  
しむ子どもを育てるための  
環境構成と援助の在り方に  
ついて、5園の連携を土台  
とした実践を通して取り組  
んだ。「地域素材の活用」  
と「心の動きに寄り添う教  
師の援助」という二つの視  
点に基づき、「5園の保育者  
が子どもの実態やエピソード  
を取り入れながら遊びを広  
げる姿と考えた。そして、  
子どもたちや保護者に丁寧  
に伝え、「きらきら」と「みくす」という言葉が  
え合う姿やさまざまな環境  
で広がっていました。

実践事例は「5園の5歳  
児が海に集い、心ゆくま  
まに伝え、「きらきら」と  
人となり合う体験活動  
を通し、人との関わりを樂  
しむ子どもを育てるための  
環境構成と援助の在り方に  
ついて、5園の連携を土台  
とした実践を通して取り組  
んだ。「地域素材の活用」  
と「心の動きに寄り添う教  
師の援助」という二つの視  
点に基づき、「5園の保育者  
が子どもの実態やエピソード  
を取り入れながら遊びを広  
げる姿と考えた。そして、  
子どもたちや保護者に丁寧  
に伝え、「きらきら」と「みくす」という言葉が  
え合う姿やさまざまな環境  
で広がっていました。